◆A 主として知識に関する問題

特に課題が見られた内容

「下書きを推敲する」

書いた文章を読み返し、読み やすく分かりやすい文章にする こと

(書くこと)【短答式】 設問4二

	正答率	無解答率
本県	41.7%	5.7%
全国	41.4%	5.7%

要因

・分かりやすい文章にするために、一文を二文に分けたり、 主語を補ったりすることに課題がある。

指導上の工夫

- ●伝えたいことが明らかになるように文 の論理に着目して推敲する学習活動
- ・推敲にあたっては、表記や語句の用法 だけではなく、主語・述語や修飾・被 修飾の関係などの整合性を確認させる 指導が必要である。

「語句の意味を理解し、 文脈の中で適切に使う」

言語や言語文化に関する知識・技能を身に付け、文や文章の中で同訓異字・同音異義語を適切に用いること(言語事項)【選択式】 設問10三イ

	正答率	無解答率	
本県	41.4%	1.6%	
全国	43.2%	1 3%	

・語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。具体的には、「決を採る」という意味の熟語である「採決」という語を思い浮かべることができていない。

●漢字や語句の意味を理解し、文脈に即 して使う学習活動

・漢字の指導においては、漢字そのもの の意味を指導するだけでなく、その漢 字を用いた熟語の形で定着させたり、 その漢字を用いた文を作らせたりする 学習を行うことが大切である。

◆B 主として活用に関する問題

特に課題が見られた内容

「情報を読む」

記事文における表現の仕方を とらえること

(読むこと)【選択式】 設問1二

	正答率	無解答率
本県	48.0%	1.0%
全国	48.9%	1.0%

要因

- ・新聞のトップ記事とコラムと を比較し、書き方の特徴をと らえることに課題がある。
- ・文章の構成や展開、記述など の役割を的確にとらえること に課題がある。

指導上の工夫

- ●様々な文種における表現の仕方をとら える学習活動
- ・読むことの指導においては、書き手が 文章を書こうとした目的とそれに応じ た表現の仕方に注意をさせる必要があ る。
- ・様々な文種に触れさせたり、それぞれの文種に応じた表現の仕方の違いについて考えさせたりすることが重要である。

「資料を作成して発表する」

資料の提示の仕方を工夫し、 その方法について具体的に説明 すること

(話すこと・聞くこと・書くこと)【記述式】 翌問2 =

以iuj Z				
	正答率	無解答率		
本県	43.6%	10.9%		
全国	45.6%	10.3%		

- ・資料の提示の仕方を工夫し、 修正の具体的なやり方とその 理由を書くことに課題がある。 「条件作文」
 - ①複数情報の整理
 - ②文章構成の指定

●聞き手に分かりやすく伝える学習活動

- ・説明や発表などをする際には、自分の 伝えたい内容がより効果的に伝わるよ う話の構成や展開を工夫する必要があ る。
- ・作成した資料を聞き手の立場に立って 見直したり、発表のリハーサルを見 合って相互評価したりすることが大切 である。

「文学的な文章を読む」

表現の仕方に注意して読み、 内容について理解すること

(読むこと)【短答式】 設問3-

IXIN O		
	正答率	無解答率
本県	35.3%	19.3%
全国	35.5%	18.7%

・比喩的な表現で書かれた内容 について、例えるものと例え られるものとの関係を的確に とらえることに課題がある。

|条件作文|

- ①文章構成の指定
- ②字数制限

●表現に着目して読む学習活動

- ・文章の中で用いられている表現技法を 見つけ、その効果について考えさせる ことが大切である。
- ・比喩の指導において、例えられている ものがとらえにくい場合には、ペアや グループで思い浮かべるものを出し合 い、前後の文脈や文章全体の流れに 沿って考えるなどの学習活動を工夫す ることが大切である。